



ちがさき

CHIGASAKI

第101号

令和元年(2019年)11月15日発行
社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会
茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階
電話:0467(85)9650
FAX:0467(85)9651
Eメール
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

ホームページアドレス

<http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/>

- 茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。
- 「社協ちがさき」は、点字版、録音版も発行しています。ご希望の方は、市社協までお問合せください。

第40回

茅ヶ崎市

入場無料

社会福祉大会

手話通訳
要約筆記
あり

令和元年 **11月23日** 土・祝
13:00-15:05 (開場時間 12時30分)

- ところ 茅ヶ崎市民文化会館 小ホール
- 内容 **第1部 式典** 地域福祉に貢献された方への表彰
- 第2部 大道芸人による交流ステージ**
- 定員 **300名** (当日先着順)



大道芸人KAYAさん

ポップなキャラクターでみんな笑顔に! キャンディスティック型杖を使ったジャグリングは必見



パフォーマーJACKさん

サウンドパルーン・グリーティングという演目で人気を誇り、全国各地を飛び回っている。

主催 社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会 後援 茅ヶ崎市/社会福祉法人神奈川県共同募金会茅ヶ崎市支会

第2部の詳細は下段をご覧ください。

第39回

ボランティアまつり～福祉バザー～はたんぼの綿毛のように、もっとボランティアをテーマに、市民へ広くボランティア活動への理解を深めるために行っているものです。

ボランティアまつり ～福祉バザー～

社会福祉大会と同時開催!!

令和元年 **11月23日** 土・祝 10:00-14:00

- ところ 茅ヶ崎市民文化会館 展示室A・B・C / 練習室1・2・3・4
- 内容
 - 衣料品・日用雑貨・手作り品
 - 花植木等の販売(展示室A・B・C)
 - ボランティア相談(展示室A・B・C)
 - マッサージ【10分/回】(練習室2)
 - 点字体験(練習室3)
 - 手話体験(練習室3)
 - 喫茶室(練習室4)

収益金はボランティア活動に活用します



アトラクション プログラム

練習室1

タイムスケジュール

- 10:30~11:00 ボランティア連絡会の紹介DVDの放映
- 11:00~11:30 ハンドベルと合唱: 工房 朱
- 11:30~12:00 マジックショー: 湘南マジシャンズクラブ
- 12:00~12:30 手話ダンス: フライングハンス茅ヶ崎
- 12:30~13:00 手話ダンスワークショップ: フライングハンス茅ヶ崎
- 13:00~14:00 紙芝居+親子Eigoの時間

共催 茅ヶ崎ボランティア連絡会/社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会 後援 茅ヶ崎市

市社協会長感謝 対象者

地域の福祉活動に貢献された方々(個人・団体)に感謝状が贈られます。(順不同・敬称略)

●地域福祉活動に貢献された功績

- 茅ヶ崎紙芝居研究会 さわやか
- ふれあい映画会 なかよし会ひまわり
- 子育てサロン みずきッズ
- 高屋 昌司
- 南雲 二郎
- 渡辺 多茂夫
- 深栖 房子
- 三觜 健一
- 三根 一泰
- 三堀 一子
- 中立 律
- 新井 陽子
- 田中 京子
- 岡田 徳雄
- 星野 力
- 清水 孝節
- 三角 節子

●多額の金員を寄附された功績

- 茅ヶ崎寒川自転車商組合
- 株式会社 梅田モーターズ
- 株式会社 コンバート技建
- 大村紙業株式会社

●本会の賛助会員として貢献された功績

第2部の詳細はこちら!!

私たちは市社協を応援しています。



栄養サポート付き配食サービス
やわらか食弁当 (冷凍でお届け)
お試しセット3食/1,980円 (税別)

- ・冷凍のお弁当(おかずのみ3食セット)でお届け
- ・高齢者向けに栄養バランスを調整しました。
- ・食べやすくやわらかい食感。(歯茎で潰せる程度)



電話: 0467-38-7315



人が入るほどの大きな箱を使った大掛かりなイリュージョンや、バナナが消える!? コメディマジック、「サウンドアクト」というパフォーマーや物に触れると効果音が鳴るものなど、ご来場された誰もが楽しめるパフォーマンスを披露していただきます!
また、参加された皆さまにご協力いただき、風船を使ったコミュニケーションを作ります!
右記のほかにも披露していただく予定です!
ぜひご参加ください!



問合せ 茅ヶ崎市社会福祉協議会 ☎0467(85)9650 FAX0467(85)9651



共同募金がはじまったよ!

みんなの思い地域につなげるよ!

2019年度共同募金PR大使「カグー」より

「赤い羽根共同募金」の羽根は、どうして赤色なの?

「赤い羽根」は、勇気と良い行いのシンボルだからだよ。



☆カグーに聞く!☆

～「赤い羽根共同募金」のふしぎ～

アメリカの原住民族は、いろいろな色の羽根飾りを頭などにつけていたけど、羽根には色によって意味があったんだ。勇気のある行いや、良いことをした人が、「赤い羽根」をつけていたと言われているよ。

○共同募金とは?

今年も10月1日から、赤い羽根共同募金が始まりました。皆さん、共同募金って知っていますか?

共同募金は、10月1日から開始される「一般募金(赤い羽根共同募金)」と、12月1日から開始される「年末たすけあい募金」の2つの募金から成り立っています。「何に使われているのかわからない...」そんな声を時々耳にします。

赤い羽根共同募金は、主には茅ヶ崎市の福祉のために、そして被災地支援にも使われています。

皆さんの募金は、各地へ届けられていきます。

○赤い羽根共同募金

10月1日から行われた街頭募金には多くの皆様にご協力をいただき、ありがとうございます。

赤い羽根共同募金は、主に市内の保育園などの児童施設、障害者施設など民間社会福祉事業に配分されます。また、市社協に配分された募金は、地区社会福祉協議会が行う地域福祉活動に配分されています。

さらに、赤い羽根共同募金へのご協力により積み立てられる「災害等準備金」が、被災地でのボランティア活動を支援します。



○年末たすけあい募金

12月1日からは、年末たすけあい募金が始まります。

「年末たすけあい募金」は、要介護世帯(生活にお困りの方)、在宅のねたきり、認知症高齢者の介護者へ民生委員児童委員を通じて届けられています。また、障害者団体、障害者地域活動支援センター等へは、市社協を通じて届けられています。

年末たすけあい募金は12月1日(日)、2日(月)とも11時から茅ヶ崎駅前付近で街頭募金を行います。

茅ヶ崎市を私たちの手で良くすることが出来るしくみが「共同募金」です。皆さまの温かいご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。
(担当: 県共同募金会茅ヶ崎市支会)

障害者週間街頭キャンペーン

国は、障害者が差別されることなく、あらゆる活動に参加することができる社会の実現を目的として、12月3日(国際障害者デー)から12月9日(障害者の日)までの1週間を「障害者週間」と定めています。

市社協では、障害者週間中に下記の内容でキャンペーンを行います。是非、足を運んでください!

障害のある方のハンドベル演奏、障害のある方に教わって作るワークショップ
松ぼっくりリツリー、スターキャンドル、くるみボタン、マグネット、ヘアゴムづくりなど(予定)

とき 令和元年12月3日(火) 13時30分～15時30分

ところ イオンスタイル湘南茅ヶ崎店 2階アトリウム

♪工房朱の皆さんによるハンドベル演奏もあります♪

昨年度のキャンペーンの様子



障害のある方が作製した啓発物品の配布

とき 令和元年12月5日(木) 11時～11時45分

ところ 茅ヶ崎駅周辺(予定)

「毎年一回お会いする楽しみ」 茅ヶ崎市老人福祉センターふれあい交流祭

茅ヶ崎市老人福祉センター最大の事業であるふれあい交流祭は、11月16日(土)～17日(日)に開催されます。

盛りだくさんのパフォーマンスや素敵な作品が皆さまをお待ちしています!

とき・内容

《交流展》

絵画・写真・書道・工芸などの作品展

11月16日(土) 9時～16時

11月17日(日) 9時～15時

《交流戦》

囲碁将棋麻雀の対抗戦

11月16日(土) 10時～16時

《交流演》

歌詩吟踊りなどの発表

11月17日(日) 8時50分～16時

ところ 老人福祉センター (さがみ農協ビル3階)

市社協は、茅ヶ崎市老人福祉センター(さがみ農協ビル3階)の指定管理者として管理運営を行っています。

茅ヶ崎市老人福祉センターは、高齢者の教養の向上と心身の健康増進を図ることを目的とした施設で、会議室等の貸出のほか、さまざまな自主事業を実施しています。



身近な居場所に出かけよう

～サロン情報のご案内～

市社協では、地域での仲間づくり、居場所づくりの取り組みとして「ミニデイ・サロン活動」を応援しています。その一つとして、市内100ヶ所以上あるサロン情報をホームページに公開しました。開催場所や日時、簡単な内容等をご案内していますので、お近くのサロンを見つけて、出かけてみませんか?

HP **茅ヶ崎市社協** 検索 → 「高齢者」～「生活支援体制整備事業」
内容や見学等のお問合せは市社協まで ☎ (85) 9650

里親講座の開催

子どもたちのしあわせのために
—もっと知ってほしい『里親制度』—

参加無料

『里親』とは、さまざまな事情により家族と一緒に生活することができない子どもたちのために、家庭を提供し温かい愛情と理解をもってその養育にあたる方のことです。

未来を担う子どもたちが健やかに成長できるように支援する『里親』とその制度について、皆さんに知っていただくために「里親講座」を開催します。里親制度の説明や里親さんによる体験談等を予定しています。

とき 令和元年12月1日(日) 10時～12時(開場9時30分)

ところ IKOZA(イコーザ) 渋谷学習センター304・305号室(大和市渋谷5-22)

お申込: 11月27日(水)までに氏名・住所・電話番号をそえて下記まで

神奈川中央児童相談所(藤沢市亀井野3119) ☎ 0466(84)1600 FAX 0466(84)2970

※保育施設あります。要予約、生後6か月から未就学児、先着5名まで

みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン 「福祉活動にかかわる人たちを育てよう」

新しい力を育て、福祉活動が受け継がれるまちを目指して

「ボランティア」と聞いて、どのような活動を思い浮かべますか。近年の相次ぐ災害で、災害支援のボランティアを思い浮かべる方も多いかもしれません。

そういった緊急時以外にも、様々なボランティア活動があります。茅ヶ崎市内にも、国際交流や文化、教育、福祉、環境など様々な分野のボランティア活動があり、そこに携わる方、団体が日ごろから活発に活動し、その活動を通して茅ヶ崎市を「住みよいまち」にする一翼を担っていることを皆様ご存じでしょうか。

市社協では、自治会や地区社会福祉協議会などの地域の福祉活動をはじめ、主に福祉の分野に関わるボランティアの活動支援を行っています。

ボランティア活動の普及・啓発と活動の場の提供

- ・ボランティア講座やイベントの開催による活動周知とボランティアへの参加のきっかけづくり
- ・新たな活動者の養成
- ・情報紙などを活用した活動情報の提供

ボランティアに関する相談支援

- ・ボランティアをしたい人、受けたい人のマッチング(コーディネート)
- ・ボランティア活動を継続しやすい環境の整備(活動者のフォローやボランティアグループ等の活動費助成など)

市社協のこうした活動に、皆様からいただいた寄附金を活用させていただいています。昨年度市社協へいただいた寄附金は、主に福祉のボランティアグループ等の安定した活動やより一層の発展を支えるための活動費助成、福祉活動への参加者を増やす取り組みなど、ボランティア活動の育成のために活用させていただきました。

市社協への寄附は、地域の福祉活動を育て、発展させる大きな力になっています。

茅ヶ崎市内の福祉活動は活発ですが、活動の担い手が不足している現状があり、課題となっています。

「みんながつながるちがさきの地域福祉プラン」の中間評価を計るために行った「地域福祉に関する市民意識調査(平成29年度に市と市社協とで実施)」の結果では、地域のボランティア活動に「参加している」と回答した方は13.8%、「参加していない」と回答した方は86.2%でした。しかし、「参加していない」と回答した方のうち、「今後参加したい」と回答した方が43.7%となっており、4割程度の方は活動に興味があり、ゆくゆくは参加の意向があるということが分かりました。



ボランティアの育成
(ボランティア大学の様子)

市社協では、こうしたボランティア活動に興味を持ってくださる方々を少しでも増やし、新しい力を育て、活動が受け継がれていくまちを目指して、今後も行政、関係機関、地域の皆様と協働しながら取り組みを進めていきたいと考えています。

- 皆様、ぜひともご協力をお願いいたします。
- 寄附者ご芳名(敬称略)**
受領期間：令和元年6月18日
～令和元年10月23日
- ▼茅ヶ崎左官業組合
 - ▼有限会社茅ヶ崎パンテック
 - ▼小松澤美千代
 - ▼カトリック茅ヶ崎教会バザー委員会
 - ▼イトーヨーカドー労働組合
 - ▼茅ヶ崎支部
 - ▼神奈川県自転車商協同組合
 - ▼茅ヶ崎寒川支部
- ほか匿名9名

あたたかいご寄附を
ありがとうございました



イベント開催によるボランティア参加のきっかけづくり(障害者対象ヨガ教室の様子)



茅ヶ崎地区 コーディネーター 配置事業 開始しました!

コーディネーター配置事業は、「身近な地域の相談支援体制を構築する」ための「みんながつながるちがさきの地域福祉プラン(茅ヶ崎市地域福祉計画・活動計画)」に位置づけられた取り組みです。

〈福祉なんでも相談〉

- と き：12/6(金)、1/10(金)、2/7(金)、3/6(金)
(年度予定) 9時30分～12時
- と ころ：ボランティアセンターちがさき
茅ヶ崎市元町12-8 ☎(58) 0707
- 対 象：茅ヶ崎地区にお住まいの方
ご相談は、次の窓口でもお受けします。
- ☘ 福祉相談室 ゆず ☎(58) 8166
月曜～金曜日 8時30分～17時
- ☘ 市社協 ☎(85) 9650
月曜～金曜日 8時30分～17時15分

あんしんセンターからのお知らせ

無料成年後見相談 弁護士さんに聞いてみませんか?

こんな困ったこと、聞きたいこと、不安なこと等がありましたら、是非ご相談ください!

そもそも「成年後見制度」ってどんな制度なのかな? 今一人暮らしをしている親のことが不安なだけけど...

将来、判断能力に自信がなくなった時を考えて、相談しておこうかな?

- と き：偶数月の第1水曜日
13時15分～16時55分(40分間)
12月4日 令和2年2月5日
- と ころ：市社協 相談室
- 受 付：予約制(相談日前月の1日～相談日前日)
- 対 象：市内在住者・市内在住者を支援する事業所や相談所等
- 定 員：毎回5名(先着順)*時間の指定はできません。
- お申込・お問合せ 市社協あんしんセンター ☎(85) 1066

ホッと心愛



このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や団体にスポットを当てたインタビューコーナーです。

今回のホッと心愛では、市社協へ継続的にご寄附をくださり、寄附という形で地域貢献をされている「JAさがみさわやか倶楽部茅ヶ崎地区」様の、和田香代子部長(写真前列左)、小室初枝副部長(写真前列右)よりお話をうかがいました。



JAさがみさわやか倶楽部茅ヶ崎地区支部長の皆様

①JAさがみさわやか倶楽部茅ヶ崎地区様の活動について教えてください。

JAさがみさわやか倶楽部は、さがみ農業協同組合の女性会員で構成された組織で、茅ヶ崎市内に住む女性会員で構成される、7つの支部が集まった組織がJAさがみさわやか倶楽部茅ヶ崎地区です。

茅ヶ崎地区ではゲートボール、卓球、手芸、気功、フラワーアレンジメントなどの仲間づくりのグループ活動を行っているほか、高齢者施設の慰問や活動紹介の文化展、農業まつりへのバザー出店、懇親会や旅行など、さまざまな活動をしています。また、7つの支部ではそれぞれに、自治会活動などの地域の活動に参加しています。

②昭和54年から継続して市社協にご寄附をいただいておりますが、長く市社協に寄附をしていただけている理由は何ですか？

福祉というと高齢者などに目がいきがちですが、地域には高齢者だけではなく、老若男女、実にさまざまな人が暮らしています。対象を限定せず、社会福祉全般に役立ててもらいたいとの思いから、地域の福祉活動を支えている市社協への寄附を続けています。

③寄附を通して地域に期待することは？

市社協に寄附をしているのは、広く福祉のために役立ててもらいたいことが目的です。市社協を通して地域のさまざまな福祉活動に寄附金を役立てていただくことで、茅ヶ崎に住む人にとって「良い茅ヶ崎」になればと思います。

④今後、「もっとこんな地域貢献ができるかも」という思いがありましたら教えてください。

私たちはいろいろなグループ活動をしていますので、地域の催しなどへの出張講習のような形で、地域の人の参加の場づくりに協力していければ良いと思います。ただ、こうした活動を広げていくためにも、一緒に活動してくれる仲間部員が増えたらいいなあ...と思

広報紙「社協ちがさき」へのご感想や、ご意見・ご要望(「ホッと心愛」でこんな活動をピックアップしてほしい!等)をお寄せください。
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

さわやか倶楽部茅ヶ崎地区についての問合せ: JAさがみ茅ヶ崎地区運営委員会事務局
0467(87)0114
(平日8時30分~17時)



最後に、寄附活動に興味を持つ方向に向けて一言お願いします!
私たちはバザーの収益金を寄附していますが、個人での寄附、同じ思いを持つ仲間と出合っの寄附、募金活動による寄附など、他にも方法はいろいろあるので、自分に合った方法があります。またその思いを継続させていきたいと思っております。

います。特に若い方は大歓迎! さわやか倶楽部は、どなたでも入部していただけます。参加することでいろいろな人とふれあい、知り合うことができ、とても楽しいです。いろいろなプログラムに参加することができ、ますます希望により活動の見学も可能です。ご興味のある方は、事務局までお気軽にご連絡ください。

送迎ボランティア募集!

市社協では、身体障がいのため外出が困難な車いす利用者を対象に、車いすごと乗れる福祉車両を使用して、通院等の送迎をボランティアさんの協力を得て行っています。

あなたも送迎ボランティアになって、地域の福祉を支えてみませんか?(市社協は、道路運送法における福祉有償運送の登録事業者です)

◎活動日・時間
月~金曜日の8時30分~17時で都合の良い時間(祝日、年末年始は除く)
活動を希望される方は、担当まで電話連絡の上、一度ご来所ください。
※月1回の活動でも大歓迎です!無理のない範囲で活動できます。
※希望に応じて活動を見学することもできます。

◎お問合せ 月曜~金曜 8時30分~17時15分(祝日、年末年始は除く)
電話 (85)9650 (ハンディキャップ担当まで)

空いている時間を使って、社会貢献ができるボランティアです。
運転の経験を活かして、ボランティア活動してみませんか。

募集条件(以下の①~④を全て満たしている方)

- ①70歳未満の方(定年は79歳)
- ②普通自動車免許を保持し、運転経験5年以上の方
- ③過去2年以内に運転免許停止処分を受けていない方
- ④国土交通省認定講習(2日間)を受講していただける方

※講習費用は市社協で負担します
※自家用車をお使いいただく「個人送迎ボランティア」も大募集中です!

令和元年度 やさしい 精神保健ボランティア入門講座

当事者の方やボランティアさんの生の声を聞いたり、施設見学やボランティア体験をすることができます。初心者の方を対象の講座ですので、お気軽にご参加ください!

障害について知ったり、当事者の方のお話を聞いてみましょう!
希望する方は、興味のある施設に見学やボランティア体験に行ってみましょう!
精神保健ボランティア活動についてのお話を聞いてみましょう!

と き♥ 日程(全2回) 1月22日(水)、2月12日(水) いずれも13:30~15:30
と ころ♥ 茅ヶ崎市社会福祉協議会 B会議室(さがみ農協ビル2階)
定 員♥ 30名(先着順) 参加費 無料
お申込み方法♥ ①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤受講動機
を明記のうえ、電話 or FAX or メールのおいずれかにてお申込みください。

お申込・お問合せ 市社協(障害者生活支援センター)
電 話 (85) 5520(平日8時30分~17時15分 土日祝休み) F A X (85) 9651
Eメール shougai-center@shakyo-chigasaki.or.jp

と き	内 容(予定)	と き	内 容(予定)
1月22日(水) 13:30~15:30	・「障害の理解について」 ・パネルディスカッション「ボランティアに期待すること」(当事者に聞いてみましょう) ・施設の種類の説明 ・施設紹介	2月12日(水) 13:30~15:30	・「精神保健ボランティア活動について」 ・パネルディスカッション「ボランティア活動について」 ・当事者とのグループディスカッション ・ボランティア登録、ボランティア活動の案内

施設見学・ボランティア体験期間(1/24~2/11) 協力 茅ヶ崎市精神保健ボランティア推進委員会

市社協 LINE 公式アカウント

タイムリーな情報をお届け!

ボランティア情報や障害者生活支援センターのイベント情報など、市社協の情報を配信します!

LINEの友だち追加画面を開き、右のQRコードを読み込むか、ID[@chigasaki-shakyo]を検索して、ご登録ください!

お問合せ 市社協 広報担当 電話: (85) 9650 FAX: (85) 9651

「福祉施設・事業所のための精神保健ボランティア受け入れハンドブック」出来ました!

茅ヶ崎市精神保健ボランティア推進委員会では、このたび精神保健ボランティアの意義を確認し、ボランティアを受け入れる際の手順や大切にしたい視点などをまとめたハンドブックを作成しました。ボランティア担当職員の方はもちろん、施設・事業所全体で、ぜひご活用ください!

☑HP 茅ヶ崎市社協 検索 →「ボランティア」~「ボランティアをお願いしたい」